

大河ドラマ「光る君へ」の伝えたもの

# 紫式部の真実

画/唐々煙

山本淳子 講演会

紫式部の  
筆はしる  
源氏物語  
誕生の地  
大津 OTSU



2025  
1.11 (土)  
13:30 開場 / 14:00 開演

二〇二四年大河ドラマ「光る君へ」は、『源氏物語』作家・紫式部の苦悩に満ちた生涯を、「私を生きてみせる」をキャッチコピーとして描き切りました。ドラマを振り返りながら、史実としての紫式部の「私」はどこにあったのか、現代人の私たちは彼女から何が学べるのかを考えます。

## 大津市民会館 小ホール

■JR「大津駅」北口より徒歩10分 ■京阪「島ノ関」駅より徒歩3分  
※駐車場には限りがございます。公共交通機関をご利用ください。

全席自由  
(税込)

一般 500円

■定員160名(先着)  
※未就学児入場不可

チケット発売: 10月12日(土)10:00~

主催  
お申込み  
お問合せ

大津市民会館  
077-525-1234 9:00~21:00

公式HP



〒520-0042 滋賀県大津市島の関14番1号  
FAX: 077-525-1788 <https://www.otsu-kaikan.jp>  
休館日/月1回保守休館日、年末年始(12/29~1/3)  
指定管理者: 株式会社ケイミックスパブリックビジネス

後援: e-radio エフエム滋賀

講師 山本 淳子

*yamamoto Junko*

京都先端科学大学 国際学術研究院 教授/平安文学研究者

『源氏物語』作者・紫式部の人生と作品、またその時代背景となった一条天皇の時代を、主な研究対象としている。

1960年、石川県金沢市生まれ。京都大学大学院人間・環境学研究科修了。博士(人間・環境学)。2007年、『源氏物語の時代 一条天皇と后たちのものがたり』(朝日新聞出版)でサントリー学芸賞受賞。2015年、『平安人(へいあんびと)の心で「源氏物語」を読む』(朝日新聞出版)で古代歴史文化賞優秀作品賞受賞。著書は受賞作のほか、『紫式部日記 現代語訳つき』(角川ソフィア文庫 2010年)『枕草子のたぐらみ——「春はあけぼの」に秘められた思い』(朝日新聞出版、2017年)『紫式部ひとり語り』(角川ソフィア文庫、2020年)など多数。近著に『道長ものがたり』(朝日新聞出版、2023年)。なお、2024年NHK大河ドラマ「光る君へ」について、WEBマガジンの「NHKステラnet」において「山本淳子の平安ドラマチック」を連載中。